

「下北沢フォーラム」はこんな活動をしていきます。

下北沢フォーラムは、地域住民が自ら地域の未来を考え、提案しようという団体です。2004年冬より、現在行政が提案する「地区計画案」について、もっと詳しく知りたいという住民の方々の意見をくみ、住民と専門家による自主的な勉強会を主催してきました。都市計画や交通の専門家にも意見を伺いながら、今の街が抱えている「下北沢らしさ」の意味と、将来の街があるべき姿について、できるだけいろいろな方や団体と一緒に考える「開かれた場」を提供していきたいと思っています。また、定期的な勉強会以外に、個別の小グループによる勉強会にも対応しています。

下北沢フォーラムでは、このような勉強会を通じて得られた住民、商業者、来訪者の方々のご意見をまとめながら、専門家を交えたワークショップを開催し、「下北沢らしさ」をこわさず、さらに発展させるような「市民案」を考えていこうと考えています。地域計画については、「ラウンドテーブル」という形で、地権者や各団体の代表が参加した会議を開催し、行政に認められた団体（協議会）として、この「市民案」について合意形成を行い、代案を提案する予定です。

下北沢フォーラムの世話人は、今のところ下北沢地区に在住、在勤の専門家で構成されていますが、現在も世話人として活動できる方を広く募集しています。また、フォーラムは外部アドバイザーとして、都市計画や交通の専門家にもご協力を頂いております。

これからの予定

7月16日 シンポジウム 「歩く楽しさのある街～シモキタらしさの発見」の開催

- ・ブランド性を維持する将来ビジョンとは何か？
- ・皆が暮らしやすい21世紀型のまちを考える

住民参加型の「わいわい」ワークショップ

専門家も加わった「シャレット」ワークショップ

（「シャレット」とは、この場合は市民案を検討するために専門家と市民と一緒に意見交換をすること）

ラウンドテーブルにおける「市民案」についての合意形成

行政への提案

「下北沢フォーラム」事務局：〒155-0032 東京都世田谷区代沢 2-29-12-201 03(3414)8568

世話人代表：小林正美（明治大学教授／代沢2丁目の研究室分室にて活動）

世話人：佐藤泰雄（元代沢小学校PTA会長／代沢5丁目在住）

二瓶正史（建築家・元代沢小学校親児の会代表／代沢5丁目在住）

高橋ユリカ（ジャーナリスト／代沢3丁目在住）

荻原礼子（まちづくりプランナー／代沢2丁目在勤）